



## まこ × まち人時計に参加しませんか？

平成 27 年 4 月に予定している「まこまる（跡利用施設）」オープンに向けて、毎日 facebook（フェイスブック）で、オープンまでの日数を未来の真駒内に向けてのメッセージと共にカウントダウンする、まこ × まち人時計を配信しています。

参加希望の方は下記までご連絡ください。

株式会社 KITABA(キタバ) 札幌市北区北 13 条西 3 丁目 2-1  
TEL : 011-299-8805 / FAX : 011-299-8990 / Email : makomachisd@gmail.com



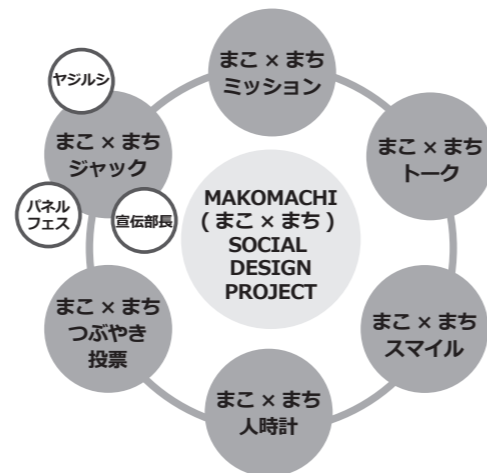
※「makomachi facebook」で検索！！



## まこ × まち Social Design Project について

### まこ × まち Social Design Project とは

札幌市では、真駒内駅周辺の再生について地域の関心を高める取組や、跡利用施設が開設時（平成 27 年 4 月オープン予定）から地域のまちづくり拠点として有効に活用されるために実施するプロモーションを通して、地域の交流促進やまちづくり活動の活性化を図ることを目的として、まこ × まち SOCIAL DESIGN PROJECT を立ち上げました。その中で平成 26 年度には右図の 6 つの活動を進めています。



### 今後の取組み

#### まこ × まち 2015

～まこまるオープニングイベントを開催します！～平成 27 年 3 月 21 日（土）

まこまる（旧緑小学校）にどのような施設が入るのか？どのような場になるのか？実際にまこまるの中で体験できるオープニングイベントを開催します。是非ご家族、お友達と来場ください！

開催内容（一部抜粋）

- ・オープニングセレモニー（テープカットや餅つきも！）
- ・各施設のプレ体験（カフェもプレオープン！）
- ・未来の真駒内を考えるワークショップ
- ・南区の美味しい & 素敵な魅力が集まる「まこマルシェ」
- ・札幌市立大による発表

※詳しくはチラシ・HP をご覧下さい。http://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/makomanai/index.html

### 発行者（共同発行）

- 真駒内地区連合会 〒005-0014 札幌市真駒内幸町 2 丁目 真駒内まちづくりセンター TEL. (011) 581-3025 FAX. (011) 581-8020
- 札幌市 市民まちづくり局 〒060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 都市計画部地域計画課 TEL. (011) 211-2545 FAX. (011) 218-5113



# 真駒内まちづくり通信

平成 27 年 3 月 第 5 号



## まこ × まちカフェトークを開催しました！

### まこ × まちカフェトークの目的

◆地域住民の真駒内地域のまちづくりへの関心を高め、議論の更なる活性化を図ることを目的として、平成 26 年度に開催された「真駒内の未来を考えるまちづくりアイデアコンペ」において、入賞した作品を地域のみなさんに知って頂くとともに、受賞者の方々を招いてアイデアについて直接話を伺い、未来の真駒内地域の方向性やまちづくりのアイデアについて話し合ってもらいました。

### まこ × まちカフェトーク 開催概要

- ◆開催日時 平成 26 年 12 月 17 日（水） 10:00～12:00  
平成 26 年 12 月 20 日（土） 13:00～15:00
- ◆開催場所 ユニバーサルカフェ minna（ミンナ）真駒内上町 3 丁目 2-12
- ◆主催 札幌市市民まちづくり局
- ◆参加者 各開催日約 15 名（真駒内地域住民を中心とした札幌市民のみなさん）
- ◆ゲスト 17 日 ・「SAPPORO LIFESTYLE SHOWCASE」 升田 大輔 氏  
・「みんなでつくるあたらしいまちのかたち」 佐藤 孝祐 氏  
20 日 ・「共有しようという気持ちが真駒内を美しくする」 川城 茂一 氏  
・「働くママ」なら真駒内」 大森 貴行 氏  
・「<地>のデザインとマネジメントで再生する真駒内のバイタリティ」 西岡 誠 氏

### ◆一日の流れ

【17 日】	【20 日】
10:00 開始	13:00 開始
10:05 入賞作品の内容発表 & ゲストトーク	13:05 入賞作品の内容発表 & ゲストトーク
10:45 まこ × まちトークタイム	13:45 まこ × まちトークタイム
11:45 まとめの発表など	14:45 まとめの発表など
12:00 終了	15:00 終了





## カフェトークで見てきた地域の人のキモチ

平成26年度に開催された「真駒内の未来を考えるまちづくりアイデアコンペ」において、受賞された方々をお招きし、作品についてお話を伺うとともに、参加された地域の方々と共に共感した作品のアイデアやこれから取り組むべきだと思うことについて話し合ってもらいました。

### 地域の人が共感した未来の真駒内地域に大切なこと

コンペ作品の中で、未来の真駒内地域のまちづくりにおいて、共感する（大切だと思う）取り組みのアイデアについて、地域の方々に話し合ってもらいました！（以下は一部抜粋です）

#### ●エリアマネジメントを進める団体を組織する

- ・地下鉄真駒内駅をベースとしたマネジメント組織をつくる
- ・ボランティアだけで動かしていくのではなく、プロの人とまちの人で持続する組織（NPO もしくは会社）である必要がある
- ・そんな組織が出来たら自分も入りたい など

#### ●今ある施設を活用する

- ・スクラップ & ビルドではなく、今ある施設を活用していくことが大切である
- ・UR 団地は他地域にもあるが、真駒内が一番いい環境だと思う
- ・他地域の古くなった UR 団地には、小中学校の外国人の先生に住んでもらうなどして活用している
- ・団地を改築して多世代が住むシェアハウスにするなど

#### ●駅前の賑わいを創出する

- ・駅に市場があると良い
- ・民間による拠点施設があると良い
- ・駅中や駅前など駅全体が賑やかになれば良い
- ・桜山と駅を繋ぐことでもっとアピールできるのではないかと
- ・駅舎の建て替えを含めて、駅前を再構築する必要がある など

#### ●歴史を活かしていくことが大切

- ・真駒内用水路やエドウィンダン記念館、冬季オリンピックなど地域の人が愛着を持つ歴史は残し、活かしていくべきである
- ・歴史を知ることのできる場所があると良い など

#### ●真駒内と南区内の他地域との連携

- ・真駒内が発展しすぎると、南区内の他地域が衰退していく恐れがある。そうではなく、真駒内が発展すれば他地域も一緒に発展する仕組みがあると良い など

#### ●高齢者や障がい者が助け合い活躍するまち

- ・これからどんどん進む高齢化社会に向けて高齢者が高齢者を助ける仕組みが必要
- ・高齢者が持つ人脈、技術や能力を活かしていくべきである
- ・高齢者、障がい者が互いに出来ることを助け合うことが大切 など



### 地域の人がこれから取り組んでいけそう！取り組むべき！と思うこと

コンペ作品のアイデアをヒントにしなが、地域の方々が実際にこれから取り組んでいけそう、取り組むべきだと思うことをについてもお話を伺いました。（以下は一部抜粋です）

#### ●旧真駒内緑小学校（まこまる）の活用

- ・まちの保健室を設置し、お年寄りの集まる場や健康相談の場をつくる
- ・アートギャラリーのスペースをつくる
- ・まちづくりをみんなで考えるスペースをつくる
- ・まこまるを活用して、オープンしたらすぐに朝市を開催する。考えてばかりいないで行動することが大切
- ・石山の商店街では朝市を 10 年続けている。場所があればすぐに始められる
- ・南区内の他地域の商店街が真駒内地域に集まる、出前商店街も楽しいのではないかと など

#### ●真駒内地域をアートのまちに！

- ・団地や真駒内の周辺地域にはアーティストたくさん住んでいる
- ・真駒内にはアートギャラリーが少なく、チカホなどの街なかのギャラリーで展示している人が多いため、街なかのギャラリーに勝る魅力的なギャラリーが真駒内にあると良い
- ・真駒内駅の端にある芸術の森行きのバス停までの長い停留場の壁を生かして、500m美術館のように、優秀作品は芸術の森で展示できるなど、アーティストの登竜門のような場になるとおもしろい
- ・アーティストに UR 団地の空き部屋を活用してもらい、クラフト団地にする など

#### ●お祭りの開催と運営団体を組織する

- ・札幌には伝統的なお祭りが少ないため、真駒内ならではの祭りを開催すると話題性があるかもしれない
- ・お祭りを運営する団体を組織する
- ・お祭りの運営団体が集まるスペースとして駅前がサテライトとなると良い
- ・イベントを行う事で地域のみながまとまりが出るので良い など

#### ●みんなで話し合う場をもっと設ける

- ・地域の人のお話を聞く、地域の人同士が話し合う場をもっとつくる
- ・今回のカフェトークのような機会はとても良いが、もっと様々な立場の人（学生、町内会、商店街など）にきてもらうべきである
- ・一方で、ママさん同士や学生同士など、世代毎に集まって話す場もあると繋がりもできるので良い
- ・子ども達からも未来の真駒内についてたくさんのアイデアを集める など

#### ●地域の人にもっとまちづくりに参加してもらうために

- ・真駒内を好きだという地域の人が多いので、学生などの若い人たちの力で地域の人達をつなげる
- ・公園をつくる際に開いたワークショップにはたくさんの子供が来たので、ターゲットごとに話すテーマ（ジャンル）別のワークショップを開き、地域の人のお話を聞いてはどうか など



## まこ × まちつぶやき投票を開催しました！

### まこ × まちつぶやき投票の目的

- ◆真駒内地域のまちづくりへの関心を高め、議論の更なる活性化を図ることを目的として、平成 26 年度に開催された「真駒内の未来を考えるまちづくりアイデアコンペ」において、入賞した作品を地域のみなさんに知って頂くとともに、意見や感想などの「まちの声」を集める「まこ × まちつぶやき投票」を開催しました。

### まこ × まちつぶやき投票 開催概要

- ◆開催日時 平成 26 年 12 月 1 日（月）～平成 26 年 12 月 7 日（日）  
10:00～20:00（最終日は 10:00～17:00）
- ◆開催場所 ミュークリスタルビル 2 階 真駒内幸町 2 丁目 1-12
- ◆主催 札幌市市民まちづくり局



### 地域のみなさんがコンペ作品やまちへの想いをつぶやいてくれました

コンペ作品をご覧いただき、感じたことや想いなどを自由につぶやきシートに書いてもらい、作品の横に貼ってもらいました。（以下は一部抜粋です）

- ・僕の一番理想の真駒内駅前！できるならこんな感じがいい！
- ・「自然と」と「まち」の共存。全ての人が住みやすいまちが理想です
- ・子どもが遊べる屋内の公園をつくってほしい！
- ・まちあいプレイルームの様な場所ができると寒い冬も外に出なくなるなあ など

